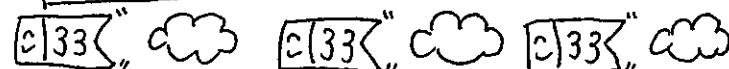


令和6年度

袁たより

認定こども園  
洛北幼稚園

TEL: 075-491-0457  
FAX: 075-491-0480  
一時保育: 075-491-0470



新年度を迎え早くも一ヶ月が経ち、洛北幼稚園ではこいのぼりが元気に空を泳いでいます。子どもたちは少しずつ新しい環境に慣れ、笑顔が見られるようになってきました。

この4月は、鴨川や植物園など戸外に出て春の日差しを浴びながらたくさん身体を動かして遊びました。散歩先には、最近、ちょうちが飛んで来たり、チューリップやタンポポなどのお花が咲いています。ちょうちを追いかけて遊ぶ子や、タンポポを摘んで持ち歩く子など気持ちいい春風が吹く中、自然に触れ思う存分戸外活動を楽しみました。

そして5月は、子ども日の集いや遠足など楽しみがいっぱいです。今後子どもたちの「楽しい、嬉しい、もっとやってみよう」という気持ちに寄り添った保育をしていきたいと思えます。

### 保育目標

こいす。保育者に慣れ、安心して過ごす。  
。探索活動を楽しむ。

たんぼぼ。したい遊びを見つけ、保育者や友だちと遊ぶ楽しさを味わう。

りす。保育者と関わる中で、安心感を帯びて過ごす。

いまわり。遊びや生活の中で好きなことを見つけ友だちや保育者と興味関心を広げる。

。戸外に出てたくさん身体を動かすことを楽しむ。

給食室。友だちの正しい姿勢をマネしてみよう。

うさぎ。自然に触れたり、のびのび身体を動かすことを楽しむ。



ちょうちり。季節の変化に気づき自然に触れ遊ぶ。  
。身の回りの事を自分で取り組もうと努める。



2日(木) 子どもの日の集い  
15日(水) ニコニコガーデン

16日(木) 3歳児遠足(植物園)

17日(金) 4.5歳児遠足(鞍馬山) 予備日 22日(水)



### 五月晴れってなに？

「五月晴れ」という言葉がありますが、本来の意味は旧暦の5月「梅雨の合間の晴れ」を表す言葉でした。旧暦の5月、梅雨の季節ということは6月に使われる言葉だったんですね。しかし、その言葉通り「5月の晴れ」という意味でも使われはじめ、その誤用が広まり、現在は「5月の晴れ」という使い方も正しいとされるようになったそうです。

空や自然を見れば「天気」が分かる！

今の時代はとても便利で、スマートフォンを見ればすぐに明日の天気を矢張りことが出来ます。一方で昔の人たちは、空の雲や自然現象を見て天気を予測していたそうです。今からその雲や自然について紹介します。

乱層雲... どんよりとした「雨雲」。この雲が出てきたら天気は下り坂です。雲の下側が灰色になったら雨が降り出す傾向にあります。

層積雲... モコモコとまとまって横たわっている雲。「くもり雲」とも呼ばれ、雨が降る可能性は低いとされています。

飛行機雲が長く残ったら... 飛行機雲が長く空中に残っている時は、空気が湿っている証拠で、天気は下り坂です。

ツバメが低く飛んだら... ツバメが低い位置を飛んでいたら雨の可能性が高い。これは羽が水分を含んで重くなるせいと言われています。

クモが糸を張ると晴れ... クモは天気を予測できると言われ、雨や強風で壊される可能性がある悪天候前には巣を作らないという言い伝えがあるようです。

このように空や自然に目を向けると天気を予測出来ます。私自身スマートフォンに頼ってしまう所があるので、時には自然から情報を仕入れ、新しい発見をしていきたいと思えます。